Iwatani



2025年5月14日

各 位

会 社 名 岩 谷 産 業 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 間島 寛 (コード番号:8088 東証プライム市場) 問合せ先 経 理 部 長 松尾哲夫 (TEL.06-7637-3325)

連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2024年5月13日に公表いたしました2025年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値において、 差異が生じましたので、お知らせいたします。

1. 2025年3月期 通期連結業績予想と実績との差異(2024年4月1日 ~ 2025年3月31日)

			売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (注) 1
			百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)			902, 000	52, 700	72, 800	54, 000	234. 67
実	績	値(B)	883, 011	46, 228	61, 487	40, 448	175. 76
増	減	額 (B-A)	△18, 988	△6, 471	△11, 312	△13, 551	_
増	減	率 (%)	△2. 1	\triangle 12. 3	△15. 5	△25. 1	_
(ご参考) 前期実績(2024年3月期)(注)2			847, 888	50, 635	62, 307	43, 468	188. 90

⁽注) 1 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。 前期(2024年3月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異が生じた理由

当期の実績については、売上高は、次世代自動車向け二次電池材料の販売低迷等により、前回発表予想を 下回りました。

営業利益は、エアセパレートガスの販売は堅調に推移したものの、中国を中心にヘリウムの市況が軟化したこと等により収益性が低下しました。また、コスモエネルギーホールディングス株式会社に係る持分法投資利益の減少に加え、オーストラリアの水素関連プロジェクトの撤退損を計上したこと等により、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も前回発表予想を下回る結果となりました。

⁽注) 2 2025年3月期において、持分法適用に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前期実績(2024年3月期) に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。